

短詩型文学

10.4^{2025.} SAT

→1.4^{2026.} SUN

そ

の

魅

力

開催趣旨

高知の文学は、歌論としての側面を持つ『土佐日記』にはじまり、多彩な作家たちによって多くの作品が残されました。現在ではSNSに短歌を投稿する岡本真帆さんが人気となっています。

高知の人々はさまざまな句や歌を詠み、楽しんできました。時代は大きく変わったのに、なぜこんなに長い間、歌や句は人々をひきつけてやまないのでしょうか。

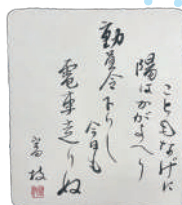
短いから奥深い。俳句や短歌などの短詩型文学を楽しむ展覧会です。

展示構成

- ・県内のおもな歌碑・句碑マップ
- ・高知を詠んだ作品
- ・ことのは（一人一首一句）
- ・土佐高知の歌と句の歴史
- ・参加型展示
- ・短歌・俳句をつくろう
- ・短詩型文学の木



「木兎」2巻9号
(若尾瀧水
「子規子の死」掲載)



大原富枝色紙



大町桂月「北條詠草」

関連企画

●岡本真帆氏記念講演会 短歌の魅力を語る

SNSで人気に火がつき、歌集が異例の大ヒットとなった四万十市出身の歌人・岡本真帆さんによる講演です。



講師	岡本真帆氏(歌人)
日時	令和7(2025)年12月7日(日) 午後2時～3時30分
場所	高知県立文学館 1階ホール
参加費	要当日観覧券
申込	電話または当館受付(定員先着100名)

●講演会 俳句、肯定の詩

俳句甲子園出身の神野紗希さんが、俳句のみずみずしい魅力をひもときます。句作のアドバイスも。



講師	神野紗希氏(俳人)
日時	令和8(2026)年1月4日(日) 午後2時～3時30分
場所	高知県立文学館 1階ホール
参加費	要当日観覧券
申込	電話または当館受付(定員先着100名)

※句の添削を希望する方(先着30名まで)は、申込時にその旨をお申し出ください。題は「夢」あるいは自由。俳号・匿名可。

●俳画チャレンジ!

俳句を賛した絵をつける、俳画を描いてみよう!

講師	中村達志氏(日本画家)
日時	令和7(2025)年10月26日(日) 午後1時～4時
場所	高知県立文学館 1階ホール
参加費	要当日観覧券+材料費100円
申込	電話または当館受付(先着30名)

※高知県文化芸術振興ビジョン推進事業(文化芸術支援事業)

●オリジナル短詩型キーホルダーをつくろう

好きな短歌・俳句を見つけて、キーホルダーにしよう。

日時	令和7(2025)年 10月12日(日)、13日(月・祝)、12月21日(日) 午後2時～4時
場所	高知県立文学館 1階ホール
参加費	要当日観覧券
申込	不要(直接会場へ)



●俳句って楽しい、短歌って面白い

①初めての吟行、初めての句会

高知城近辺で俳句の種を探したあと、作句と句会を楽しみます。

講師	田村乙女氏(俳人/游・高知県俳句連盟)
日時	令和7(2025)年11月23日(日) 午後1時～4時
場所	高知県立文学館近辺
参加費	要当日観覧券
申込	電話または当館受付(先着30名)

※高知県文化芸術振興ビジョン推進事業(文化芸術支援事業)

②トキメキを短歌に

高知城近辺で短歌の種を探したあと、作歌を楽しみます。

講師	依光ゆかり氏(歌人/温石・高知県歌人連盟)、 井上佳香氏(歌人/高知アララギ・高知県歌人連盟)
日時	令和7(2025)年11月30日(日) 午後1時～4時
場所	高知県立文学館近辺
参加費	要当日観覧券
申込	電話または当館受付(先着30名)



●朗読の会

当館カルチャーサポーターによる短詩型などの朗読

日時	令和7(2025)年12月20日(土) 午後2時～4時
場所	高知県立文学館 1階ホール
参加費	無料
申込	不要(直接会場へ)

●展示解説

展覧会担当者による展示解説

日時	毎週土曜日 午後1時30分～(30分程度)
場所	高知県立文学館 2階企画展示室
参加費	要当日観覧券
申込	不要(直接会場へ)